

2025年度上期の主な啓発活動



「ハンセン病市民学会in熊本」

~市民学会20年、さあ踏み出そう誕生の地から一真の解決を目指して~

令和7年5月10日、11日に熊本県立劇場にてハンセン病市民学会が実施され、全国から約460名が参加しました。全体会では菊池事件の再審請求について、分科会では5つのテーマについてそれぞれハンセン病問題の課題について共有し、熱く意見交換を行いました。

りんどう相談支援センターは分科会Eのパネリストとして参加し、ハンセン病回復者が地域で暮らし続けるための現状・課題や今後必要となる取組み等について話をしました。

また、同会場内では、5月1日に92歳で逝去された志村康さんのこれまでの功績をたたえる追悼ブースが設けられました。志村康さんは入所者自治会の会長として、またハンセン病国家賠償請求訴訟の原告副団長として活動し、ハンセン病問題に関する偏見や差別の解消に尽力されました。

りんどう相談支援センターは、ハンセン病問題の啓発に携わる者として志村さんの思いを受け継ぎ、差別のない社会づくりに努めてまいります。

菊池恵楓園訪問事業、「菊池恵楓園で学ぶ旅」を実施しました

熊本県では、県民の方が国立療養所菊池恵楓園を訪問し、歴史資料館の見学や、入所者の方の講話を聞くことにより、ハンセン病問題について正しい知識や、偏見や差別のない社会の大切さを学ぶことを目的として、「菊池恵楓園で学ぶ旅」を実施しております。

今年度は年3回の実施とし、事前にオンライン学習も実施しています。7月31日に実施した学ぶ旅についてご紹介します。

A日程 7月31日 菊池恵楓園で学ぶ旅

対象者：小中学生、その保護者

参加数：45名

内 容：歴史資料館見学、園内見学（監禁室）、
入所者による講話、グループワーク



園内見学（監禁室）



グループワーク

B日程、C日程の実施について

B日程：10月31日（金）実施

C日程：3月27日（金）

参加者募集時期 2月1日～

定員40名、一般参加

りんどう相談支援センターにて受付けます。
お気軽にご連絡ください。

啓発研修会（講師派遣）のご依頼が増えています！

りんどう相談支援センターでは、各種団体からのご要望に応じ、ハンセン病問題に関する研修会の講師派遣を実施しております。今年度は市町村を中心に多くの団体から要望をいただいています。

ご関心のある方は、是非りんどう相談支援センターにご連絡ください。

宇城市役所、球磨郡あさぎり町立あさぎり小学校他4か所にて実施の他、11月には熊本県八代農業高等泉分校で実施予定です。

りんどう相談支援センター相談状況

2025年4月～10月の家族補償金の相談は延べ117人です。申請期間が2029年11月まで延長されたことにより、昨年度同時期より相談件数は増加していますが、申請件数は対象となる方の3分の1程度となっております。引き続き、制度自体やご自分が対象であることを知らない方への周知や申請をためらっている方への支援に努めて参ります。

イベント・お知らせ

ハンセン病問題啓発事業について下記のとおり実施します。
この機会に是非、ハンセン病問題について考えていただければと思います。



「知らない」を観に行こう。Vol.23 国立療養所菊池恵楓園 絵画クラブ金陽会作品展

国立療養所菊池恵楓園絵画クラブ金陽会は、一人の看護師の呼びかけにより1953（昭和28）年に発足した絵画クラブです。特定の師を持たず、独学で描かれた作品は900点以上にもおよび、それぞれの遠い記憶の中にある故郷の風景や、家族・友人への想いを込めた独自の作品が数多く生み出されました。

より多くの方に金陽会の作品に触れていただき、様々な苦難を経験されてこられたハンセン病回復者の皆様の作品に込められた想いに寄り添い、この問題について、ともに考えていただきたいとの願いを込めて、2022（令和4）年から県内各地で作品展を実施しております。

今年度は県内2か所で実施しますので、是非ご来場ください。

【会期1】

日時：2025年11月21日（金）～24日（月）
10:00～17:00

会場：イオンモール熊本 2階中央 イオンホール
(熊本県上益城郡嘉島町上島字長池2232)

【会期2】

日時：2025年12月3日（水）～7日（日）
10:00～17:00

会場：荒尾総合文化センター 会議室2
(荒尾市荒尾4186-19)

入場
無料

vol.23
「知らない」を
観に行こう。
国立療養所
菊池恵楓園
絵画クラブ金陽会作品展

11月 21日(金)～24日(月)
10:00～17:00
会場
イオンモール熊本
2階中央 イオンホール
(熊本県上益城郡嘉島町上島字長池2232)

12月 3日(水)～7日(日)
10:00～17:00
会場
荒尾総合文化センター
会議室2
(荒尾市荒尾4186-19)

主催：熊本県
協力：一般社団法人全国ハンセン病回復者連絡会、公財日本ハンセン病研究会、公財日本ハンセン病研究会、国立療養所菊池恵楓園入所者会員会(21名)
監修：荒尾市、荒尾市社会福祉委員会、連絡会、夏吉町熱帯病会

令和7年度熊本県ハンセン病問題一般向け講演会 「私たちのハンセン病問題-私たちにできること-」

入所者の療養所での暮らしやその家族の置かれた状況、当事者が抱える苦悩等について知るとともに、そのような中でも日々を精一杯生きている入所者について映画を通して知っていただき、ハンセン病問題とは何なのか、自分達はどう行動していくべきなのかについて考えていただききっかけになればと思います。

（入場料は無料となりますが、事前申込が必要です。）

日時：2025年12月6日（土）14:30～17:30（開場14:00）
会場：水前寺共済会館グレーシア2階 鳳凰の間
(熊本県熊本市中央区水前寺1-33-18)

定員：150名（先着順）

【内容】

第1部 ハンセン病ドキュメンタリー映画上映「かづゑ的」

第2部 講演「私たちにできること」

講師：西 章男氏

（りんどう相談支援センター副センター長、九州ルーテル学院大学准教授）



→申込みはこちら

令和7年度熊本県ハンセン病問題一般向け講演会
「私たちのハンセン病問題-私たちにできること-」

かづゑ的 TSUNO SAWAE

できなんよ。やろうと思えば

主催：水前寺共済会館
会場：水前寺共済会館グレーシア2階 鳳凰の間
(熊本県熊本市中央区水前寺1丁目33-18)

2025年
12月6日(土) 14:30～17:30 (開場14:00)
会場：水前寺共済会館グレーシア2階 鳳凰の間
(熊本県熊本市中央区水前寺1丁目33-18)
定員：150名（先着順）

第1部
14:30～
ハンセン病ドキュメンタリー映画上映 ※日本語字幕あり
「かづゑ的」～10歳からハンセン病療養所で生きる高嶋かづえさんの長い道～

第2部
16:45～
講演「私たちにできること」
講師：西 章男 氏 (りんどう相談支援センター副センター長、九州ルーテル学院大学准教授)

主催：水前寺共済会館
申込：りんどう相談支援センター 電話：096-365-7606

令和7年度 医療・福祉研修会（対象：医療・看護関係者、福祉・介護関係者）

地域で暮らすハンセン病回復の方が、住み慣れた地域で最期まで過ごすことを阻む課題を把握し、どのような支援体制をつくれば良いのかを学ぶ機会となるよう熊本県内の医療・福祉職の方を対象に、研修会を熊本県庁防災センターにて1月23日（金）午後に実施します。

詳細は今後りんどう相談支援センターホームページに掲載予定です。興味がある方はりんどう相談支援センターへご連絡ください。